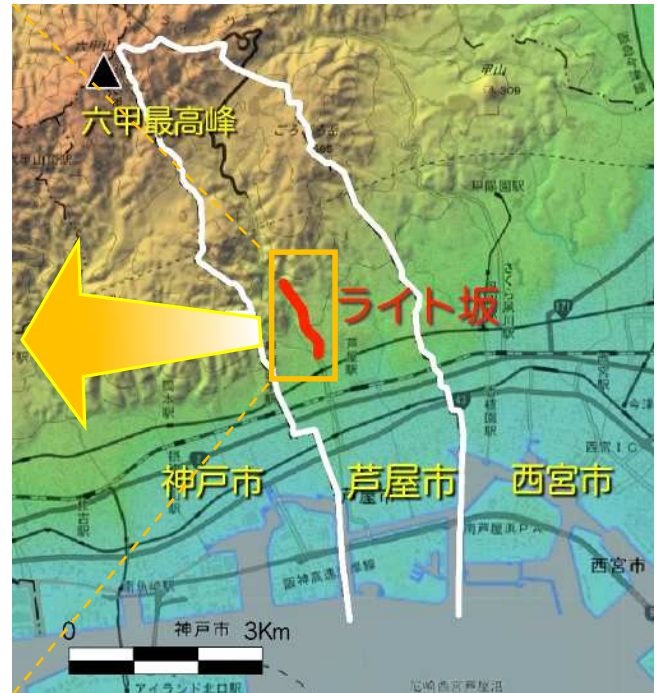
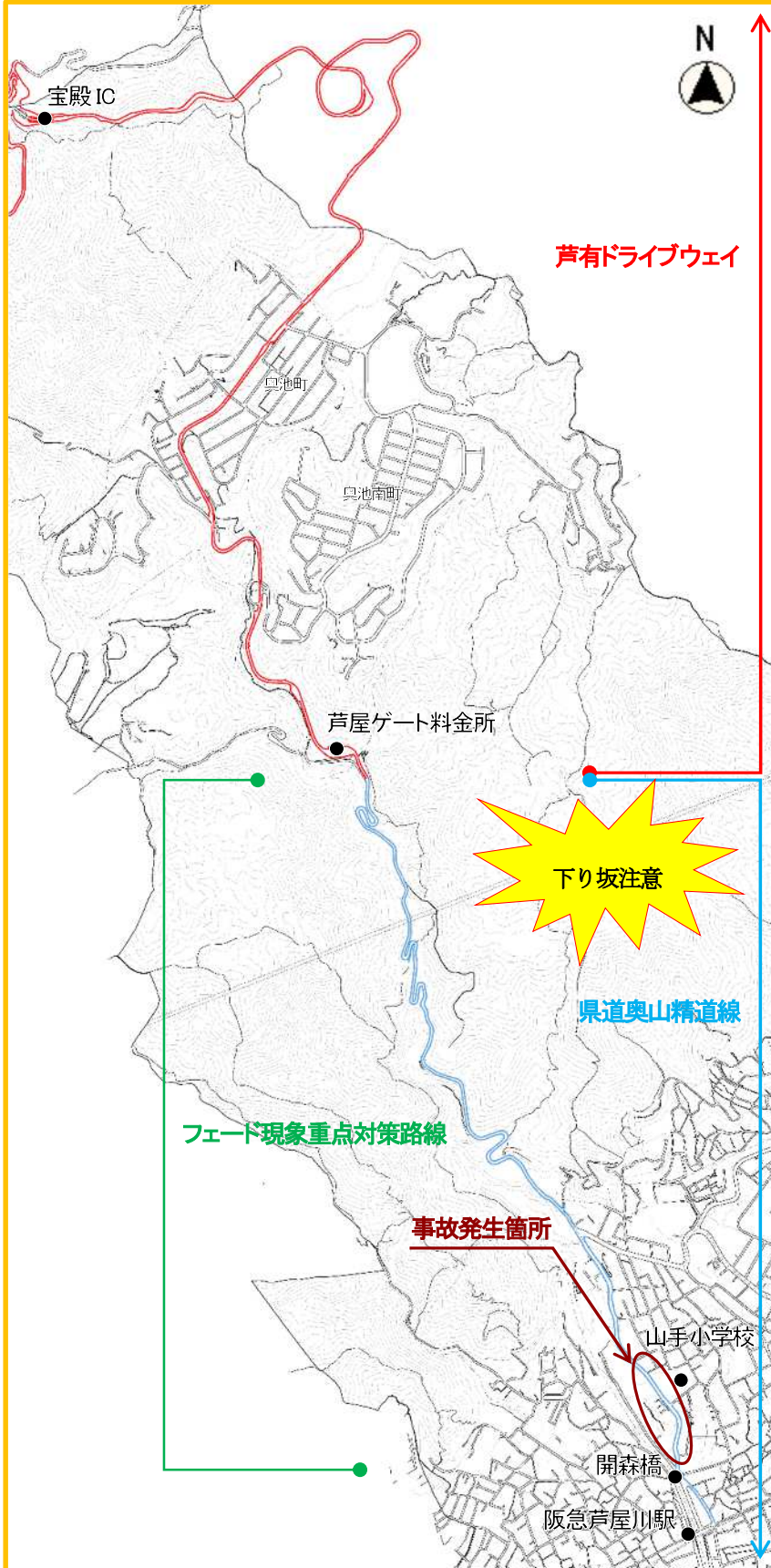


芦有ドライブウェイ及び県道奥山精道線を通行するみなさまへ！ フェード現象による事故に注意！！

長い急な下り坂が続きます。エンジンブレーキを活用しましょう。

ドライバーの方は必ずご注意ください！！



近年、県道奥山精道線において、大型車両等によるフェード現象が原因の事故が多発しています。

芦有ドライブウェイ宝殿IC 付近から県道奥山精道線を經由し、開森橋交差点付近まで延長 8.9 km・高低差 745m の下り坂が続く特徴的な道路となっています。

長い下り坂などでフットブレーキを頻繁に使いすぎることで、ブレーキが過熱し、急にブレーキが効かなくなるフェード現象が起こります。

坂道を下る際は、エンジンブレーキを活用すること、アクセルを踏まないことが大切なポイントです。

また、ブレーキを冷やすことも有効のため、安全な場所で待機して、ブレーキを冷やしましょう。

下り坂の先は、通学路や住宅街があります。

重大な事故を防止するため、ご協力よろしくお願いいたします。

【県道奥山精道線交通安全対策協議会】

問合せ先:市道路・公園課 0797-38-2118

発行:2024 年 12 月

裏面もご覧ください

事故を起こしてしまう前に、今一度確認をお願いします

フェード現象の前兆

- ブレーキの効きが弱くなる
→フットブレーキの踏み込み幅は大きくなっていませんか
- ブレーキから煙が出る・焦げ臭いようなにおいがする
→窓を開けてご確認を

**エンジンブレーキ
(排気ブレーキ)を
活用しましょう**

フェード現象が発生してしまったら

まずは落ち着きましょう

エンジンブレーキを利用し、車の速度を落として、
安全な場所で待機し、ブレーキが冷えるまで待ちましょう

アクセル
戻す



おさらい

**強くエンジン
ブレーキを
効かせるには？**

マニュアル(MT車)

シフトダウンして
アクセルを戻す

② ← ③ ← ④ ← ⑤



オートマ(AT車)

D
↓
S
↓
L

Dレンジすぐ下のレンジに
入れて徐々にアクセルを戻す

※車種によりB、L、2等異なります。

この先下り坂

フェード現象による 事故多発



フェード現象とは？

下り坂などでブレーキを多用している時に、
徐々にブレーキが効かなくなる現象のことです。

ブレーキの 踏みすぎに注意!!

- エンジンブレーキを使用しましょう
- ブレーキを冷やすことも大切です
- 中・大型トラック、バスに搭載されている強い制動力を持つエアブレーキの使用
- アクセルを下り坂で踏まないことも大切なポイントです

兵庫県・芦屋市・芦屋警察署・芦有ドライブウェイ株式会社